

～ 平成26年度 当初予算 ～

平成26年度予算は、「輝ける未来創造都市の実現」に向けた予算が組まれました。

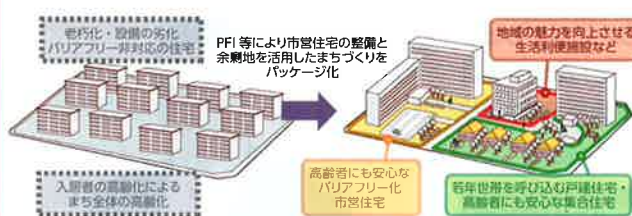
「神戸の元気創造予算」と銘打たれた予算は、平成5年度以来、21年ぶりに要求額の上限を設けず、各部局が真に必要となる額を要求し、財源状況を勘案しながら施策の優先順位が検討されました。また部局横断的な政策課題については、関係部局が合同で予算要求を行うという画期的な方法が取られました。

一般会計:7,070億5,439万円(前年△30億9,000万円)

市民が元気で働ける にぎわいのある街の実現

・計画的開発団地のリノベーション

- ①近隣センターリニューアル事業等
- ②若年世帯誘致リモデル事業
- ③民間活力を活用した市営住宅建替



世界に誇れる夢のある街の実現

- ・三宮周辺地区の再整備

フラワーロード光のミュージアム

フラワーロードのシンボルである「花」「緑」「彫刻」などの資源をLED照明により効果的にライトアップ



市民が地域とつながり 福祉と医療をはじめ 安心してらせる街の実現

・介護予防の充実

- 民間事業者と連携した魅力的な介護予防事業
- 介護予防給付の見直しへの対応



安心して子育て・教育ができる 街の実現

・妊娠・出産・子育てへの支援

- 乳幼児等・こども医療費負担軽減施策の拡充
 - ・ 外来の自己負担金の軽減策 (3歳～中学3年生まで1日500円上限)
- 妊婦健康診査助成の拡充 88,000円⇒98,000円
- 産後ケア事業
- 中学生への妊娠・出産についての啓発強化
- 望まない妊娠等に関する相談窓口 (仮称)「妊娠SOS」の設置



・保育所待機児童の解消

- 保育枠約1,400人分の拡大
 - ・ 保育所整備 (940人(繰越含む))
 - ・ 小規模保育事業の拡充 (30か所450人)
- 保育士確保対策
- 保育サービス
コーディネーターの配置



本物の市政改革をすすめ 新しい地方自治がはじまる街の実現

・広報・広聴機能の充実

- 発信力の強化
- 直接対話の機会を充実
 - ・ 対話フォーラム
 - ・ 大学生との円卓会議
- 幅広い広聴手段
 - ・ ネットモニター